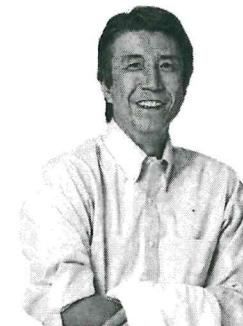


月刊さいとう 健けん

2008年2月号 「ガソリン国会」に物申す

“明日のビジョンと今日のめし”とは、責任政党・自由民主党の一員として日本がこれから進むべき道を示す責任と、皆さんとの出会いの中で感じた政治課題を、これから活動の中で生かしていきたいという、さいとう健のオリジナルメッセージです。



Information

寺島実郎 氏、来たる！

日時：3月16日（日）PM2:00～

場所：ザ・クロストホテル柏

（JR・東武野田線柏駅西口より徒歩2分）

※申し込みは、裏面をご覧下さい



-さいとう健プロフィール-

昭和34年 6月14日東京生まれ（48歳）
昭和58年 通商産業省入省
平成4年 中小企業庁金融課
平成11年 通商産業大臣秘書官
平成15年 経済産業省電力基盤整備課長
平成16年 埼玉県副知事
平成18年 衆議院千葉7区補欠選挙にて955票差で惜敗
【趣味】 読書、子供と遊ぶこと、ハンドボール
【家族】 妻、一男一女、オス犬一匹 【好きな人物】 原敬
【現在】 自由民主党幹事長政策補佐 多摩大学大学院客員教授
東京財団研究員

「ガソリン国会」に物申す

皆さん、「ガソリン国会」という名前をどう思いますか。

年初来、日本経済は、株価をはじめ

として不安定な情勢が続いております。大変生意気な言い方ですが、國の方で経済政策立案の末端にいた人間として、この年初の経済情勢は本当に気になります。この2、3ヶ月の経済運

感によっては、再び日本経済は低迷に陥ってしまうのではないか、そういう危機感を感じます。

第一のことは、党利党略を捨てて、

ていいくべきなのではないでしょうか。

民主党的言うように、六本木ビルズ

でベンツを乗り回しているような

人々にまで減税する必要があるのか

疑問です。同時に、わが自民党的

うように、2兆6千億円という税収

を全て道路関係に使うというのも疑

問です。つまり、今の国民の皆様に

使うかの両極端の選択肢しかない

のです。

第一のことは、党利党略を捨てて、

ていいくべきなのではないでしょうか。

民主党的言うように、六本木ビルズ

でベンツを乗り回しているような

人々にまで減税する必要があるのか

疑問です。同時に、わが自民党的

うように、2兆6千億円という税収

を全て道路関係に使うというのも疑

問です。つまり、今の国民の皆様に

使うかの両極端の選択肢しかない

のです。



さいとう健事務所では、活動のお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。ミニ集会の開催、ピラ配布作業、ポスター掲示などご協力が可能な方は、下記の連絡先までご連絡を下さい。お待ちしております。

討議資料

さいとう健 後援会事務所

〒270-0137 千葉県流山市市野谷 665-40-103
TEL:04-7157-6223 FAX:04-7157-6224
E-mail : info@saito-ken.jp